

姫路城入城記念書

(御城印)



販売期間: 令和2年9月1日(火)～30日(水)

料金 : 1枚300円(税込)

販売場所: 姫路城売店(姫路城出改札横)

販売時間: 9:00～17:00

注意 : 姫路城入城者の方にのみ販売
お1人様一枚限り
1日の販売枚数に制限が有ります。
平日300枚、土日祝600枚

御城印とは？

城名やゆかりある城主の家紋や花押などの印を押した登城記念カード。
現在、御城印ブームで日本のお城370カ所以上で販売されています。

姫路城 御城印について

姫路城では令和2年2月に限定で販売したところ、再販のご要望の声が多数あり、秋の観光シーズンに併せて再度販売をすることとなりました。今回は令和2年9月1日～年9月30日の限定販売となります。
また、御城印に使用した家紋は姫路市が復刻した大名行列のデザインにちなんだものとなります。

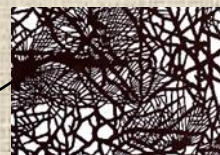
文字について

1772年から1790年まで姫路藩主であった酒井忠以(さかいたださね)公の現存する日記より直筆の文字を抽出し、配置。
世界遺産、姫路城、令和、年、月、日の全てが忠以公の文字です。



柄について

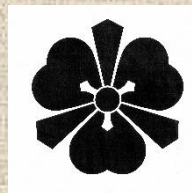
一説では酒井侯が作らせたと言われ、また姫路藩主酒井忠以が最初に登用した家老河合寸翁による特産品奨励策によりその名が世に知れ渡ったといわれる高砂染めの模様をデザイン。



高砂染め

家紋について

酒井家の家紋である剣酢漿草(けんかたばみ)。
大名行列の衣装を復刻する際に参考にした絵巻で使用されている家紋をモチーフにしています。



落款印について

安永4年(1775)に姫路藩主酒井忠以公が描いた「富嶽図」に捺された落款印を抽出して配置した。忠以公は江戸琳派の絵師酒井抱一の実兄で自身も芸術に秀でた才があったといわれています。



<お問合せ先>

公益社団法人姫路観光コンベンションビューロー

TEL: 079-287-3655 FAX: 079-222-2410

HP: <http://himeji-kanko.jp> mail: info@himeji-kanko.jp